

プロフィール

目次

日本の、そして世界の経済活動に欠かすことができない電子部品をつくる会社、それが太陽誘電です。

太陽誘電は1950年の創業以来、「素材の開発から出発して製品化を行う」を信条として、時代のニーズに合った電子部品の開発と量産化に取り組んできました。

そして現在では、グローバルに事業展開することで、さらなる成長を続けています。

太陽誘電は、創業以来培ってきた独自の技術力や提案力などを基盤に、ステークホルダーの皆様へ信頼され、感動を与える企業となることを目指してまいります。



- 01 太陽誘電のビジネスモデル
- 02 太陽誘電の市場環境と事業の展開
- 04 太陽誘電のビジネスフィールド
- 06 太陽誘電の成長戦略
- 07 太陽誘電の強みと特長
- 08 財務ハイライト

10 社長メッセージ

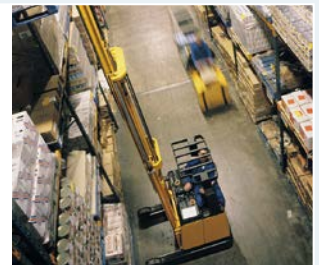
11 社長インタビュー

新たに社長に就任した登坂が、中長期的な市場環境を見据えた経営方針と成長戦略、2017年3月期の業績見直し、株主還元等についてご説明します。



16 特集: 物流変革が競争優位をもたらす

バリューチェーンのコア業務の一つと位置付け、倉庫管理システムを自社開発して推進する物流改革についてご説明します。



- 20 営業概況
 - 20 At a Glance
 - 21 コンデンサ
 - 21 フェライト及び応用製品
 - 22 複合デバイス
 - 22 その他
 - 23 トピックス

- 24 太陽誘電グループの研究開発活動
- 26 コーポレート・ガバナンス
- 30 太陽誘電グループのCSR活動
- 32 取締役、監査役

- 33 財務セクション
- 34 11年間の財務サマリー
- 36 財務レビュー
- 38 連結財務諸表
- 46 会社情報
- 47 株式情報
- 48 太陽誘電の歩み

注意事項

- 本レポートにおける事業年度は、前年の4月1日からその年の3月31日までです。
- 本レポートに記載されている金額は、億円および百万円未満を切り捨てて表示しています。
- 本レポートの財務データは、日本の会計基準および関連法規に基づいて作成したものであり、当社の英文アニュアルレポートとは異なる部分があります。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、太陽誘電は、これら商標を使用する許可を受けています。
- 本レポートの記載内容は、2016年6月29日時点のものです。

免責事項

本レポートは、太陽誘電グループの業績および事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、太陽誘電およびグループ会社の株式購入や売却を勧誘するものではありません。本レポートの内容には、将来の業績に関する意見や予測などの情報を掲載することがありますが、これらの情報は、現時点の当社の判断に基づいて作成しています。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更することがあります。本レポート利用の結果生じたいかなる損害についても当社は一切責任を負いません。また、本レポートの無断での複製・転記などを行わないようお願いいたします。